

お茶の水女子大学  
東日本大震災被災地理科教育復興支援事業シンポジウムプログラム

1 背景

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンターは、平成23年11月から、岩手県被災地での理科教育支援として、教材をお送りし、その教材を用いた先生方への研修を実施させて頂きました。この活動をより進めるために、平成24年には、岩手県、野田村、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市の各教育委員会と「震災復興に向けた多様な取組に関し相互に協力し、児童生徒の育成と地域社会の復興・発展に寄与する」ことを目的とした協定を締結致しました。現在、文部科学省の特別経費事業「東日本大震災被災地理科教育復興支援事業」(H25-27)として、狹隘スペース教材の開発・送付、さらにお茶の水女子大学と岩手県沿岸部の学校をネット回線で繋いだネット教員研修・授業などを実施しており、平成28年3月に一つの区切りをむかえます。

2 本企画のねらい

本事業の締めくくりにあたり、連携先の教育委員会、学校関係者の皆様と、これまでの活動を振り返ると共に、本事業で取り組んできた経験を全国に伝えていくことを目指し、今後の連携の可能性について意見交換を行います。

3 主催 お茶の水女子大学 共催 岩手県教育委員会

4 日時 2016年1月28日(木), 14:00-17:00

5 場所 宮古教育事務所 3F 大会議室(〒027-0072 宮古市五月町1-20)



6 実施概要 テーマ「本事業の活動内容と今後について」

14:00 報告 お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター センター長 千葉和義

14:15 講演 「いわての復興教育と他地域・専門機関との連携～支援から新たな関係構築～」

岩手県教育委員会事務局 学校教育室 学力・復興教育担当 主任指導主事 森本 晋也氏

14:45 活動報告 貞光千春, 竹下陽子, 露久保美夏

15:15 休憩

15:30 パネルディスカッション

パネリスト:

岩手県教育委員会事務局学校教育室首席指導主事兼学力・復興教育課長 小野寺哲男氏

宮古教育事務所 主任指導主事 佐々木哲也氏

宮古市立磯鶏小学校主幹教諭 室井博氏

大船渡市立日頃市中学校教諭 山口順子氏

コーディネーター: 貞光千春

17:00 閉会

<本件に関する問い合わせ先>

お茶の水女子大学企画戦略課(広報担当)課長 柴田 正造 Tel:03-5978-5104